

Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』

会長 佐藤 幸彦  
幹事 村上 堅二



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

## 第1776回例会

令和5年9月28日 (18:30～19:30)

○ソング

- 奉仕の理想

○ビジター

- アメリカ大使館勤務 ジョン・ナイリン様
- 白河青年会議所副理事長 吉成茂様

○スマイルBOX

- 佐藤幸彦会長 (ジョン・ナイリン様、本日はありがとうございました。吉成茂様、ようこそ。)
- 村上堅二幹事 (ジョン・ナイリン様、本日はありがとうございました。)
- 金田昇会員 (米大使館ジョン・ナイリンさん、卓話ありがとうございました。)
- 居川孝男会員 (ジョン・ナイリンさんようこそ。卓話ありがとうございます。吉成次年度理事長ようこそ！9月13日のTKC東北大会の総会で617名の代表に就任いたしました。今後休む機会も多くなりそうですが、よろしくお願いたします！)
- 宮本多可夫会員 (ミスタージョン様、ようこそおいでくださいました。卓話ありがとうございました。)
- 関谷亮一会員 (ジョン・ナイリン様、吉成様、ようこそおいでくださいました。居川会員、TKC東北大会会長就任おめでとうございます。)
- 永野文雄会員 (ゲストの「ジョン・ナイリン」様、ようこそ。白河西クラブを楽しんでください。J.Cの吉成茂さん、ようこそ。)

▶第1776回例会出席状況 (R5年9月28日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	53名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	67名
Ⓒ ①の出席者数	30名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	5名
Ⓔ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	43名
Ⓕ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	62
Ⓖ = ⑥ / ⑦ × 100 (例会出席率)	69.3%



▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

佐藤幸彦会長



Good evening everyone. Welcome to the Shirakawa West Rotary Club regular meeting. And welcome to Mr. John and Mr. Yoshinari. Thank you for coming try. I was looking forward to your lecture Mr. John.

改めまして、皆さんこんばんは。なんとなく喋ってみました。これを喋るにあたって、先程ミスタージョンにちょっとレクチャーを受けまして、間違いはないということで喋らせていただきました。さて明日、9月29日は中秋の名月ということで、昨年会長代行でお月見泥棒の話をしたことがあるかと思うんですが、アメリカでいうとハロウィンに似てるんですが、お月見泥棒、皆さんご存じの方。去年この話をしましたら、何人かの方々からそんな事やってたんだとかね。別名、だんごつつつきというんですが。人の家にススキが飾ってあって、だんごをいただいでくるんですね。その日だけは許されるという日本の風習があって、私は白河市においても全部でやってるのかと思ったら、例えば遠藤さんの本町ではそういう事やってなかったと言われて。私たち本町まで遠征してやってたもんですから、今であれば警察に通報されたんではないかなと思うぐらいな。ただ、今となってみればお月見泥棒というのは非常にいい風習だなと、地域を作る風習だなと感じております。話は反れましたが、今日、ミスタージョンに来ていただきまして、後程ご紹介あるかと思うんですが、30数年前に白河にALTでお越しいただきまして、ジョンさんに英語を習った学生の方は当時小学生ですか。の方はもう何十人何百人といらっしゃるのかなと。それからお付き合いがございまして、エピソードをちょっと二つだけお話したいんですが。ジョンさんが白河から戻られたんですね。東京行ったりアメリカ入ったりで。突然、ちょっと話端折りますが、結婚式の招待状が来ました。「結婚式来る?」「行くよ。」「どこで?」「サンフランシスコ。」サンフランシスコまで結婚式に吉成真五郎会員とか、今日来て茂さんのお父さんとか数名で行った記憶がございまして。二つ目のエピソードが、ちょっと個人事になってしまうんですが、今から8年前に私の娘が留学してましてサンフランシスコにいたんですが、年末年始、寮を出なくちゃいけないということで、当時ジョンがワシントンにいたんですね。ワシントンの国務省にいらして、突然私が電話して「ジョン、うちの娘年末年始預かって。」と言ったら「いいよ。」って。「じゃあ、ついでに俺たちも行くわ。」ということで、うちの家族全員でお邪魔した記憶がございまして。後程、いろいろなお話をいただけるかと思っておりますので、是非よろしくお願いいたします。また、吉成茂会員におかれましては、皆さんご存じのとおりお父様はこ

の白河西ロータリークラブのチャーターメンバーでもございまして、ご子息さんということで今日は白河青年会議所の次年度理事長予定者という立場でもありませんし、また白河西ロータリークラブの入会予定者ということでも聞いております。ちなみに、お父様はJCの理事長をやりながらでも西ロータリーのメンバーでもありましたので、是非心得てよろしくお願ひしたいと思います。後程ジョンさんのお話をいただきながら、その後懇親会もいていただけるということでございまして、皆さん今日はよろしくお願ひいたします。

### ■幹事報告

村上堅二幹事

- ガバナー 右近八郎、第一地域ARPIC 石黒秀司：END POLIO NOWポータルサイト閲覧と活用、さらに、クラブ会員への告知（再度）
- 日本ロータリー学友会幹事 鈴木美恵子：国際ロータリー第2530地区の皆様へ
- 県南分区ガバナー補佐 佐藤靖一：第2回会長幹事会
- 米山記念奨学会理事長 若林紀夫：10月米山月間資料のご案内
- 米山記念奨学会委員長 吉田喜一：米山奨学生の派遣について

### ■委員会報告

#### ○ゴルフ愛好会

堀田一彦会長



皆さん、こんばんは。ゴルフ愛好会の堀田です。来週の火曜日、10月3日に米沢中央ロータリークラブさんとの交流コンペを白河の「グリーンアカデミーカントリークラブ」で行います。その表彰式をですね、夕方の5時から「赤門」のほうで行うんですが、米沢中央さんが15人、白河西クラブが15人の総勢30名での表彰式及び交流会を行います。その「赤門」ですが、席を詰めるとあと10名程入れるということなので。ゴルフには参加しませんが、交流会だけでも参加したいという方がいらっしゃれば、私のほうまで来週の月曜日まで募集しますので私のほうまで連絡をください。会費は五千円となっております。どうぞよろしくお願いいたします。

### ■本日のプログラム

#### オープン例会

#### ○講師紹介

国際奉仕委員会

諸橋和典委員長



皆さん、こんばんは。それでは、改めましてご紹介をしたいと思います。現在、在日アメリカ大使館公使でありますジョン・ナイリンさんであります。先程、会長からもありましたように大学卒業後、1991～94年に白河市にALT外国語指導助手として来られまして、その間に沢山の友人を作られました。会長をはじめ吉成さんと

か沢山の友人を作られました。その後、アメリカに戻られて国防省に勤務され、在日アメリカ大使として勤務しております。白河愛に溢れたり福島県を非常に愛していただいているというふうなことです。そういったお話を含めて楽しいお話を聞かせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

○在日アメリカ大使館公使 ジョン・ナイリン様



実は私、よくマスコミと直接喋ったり、何も用意しなくてということはあるんですけども、今日は久しぶりにスピーチ日本語ですということのはちょっと緊張してます。許してください、いろいろ。皆様、こんばんは。沢山の

山の友達が白河にいて、この部屋にも沢山、この部屋にいらなくてもいると思うんですけども。本当に皆さんと一緒にいることで、本当に嬉しいです。本日は、30年以上前に私の日本の冒険が始まった白河に戻ることができて大変光栄です。自己紹介が先程少しいただきましたけれども、私はカリフォルニア出身でアメリカの国務省で22年以上働いております。この間に、インド、スロベニア、それはヨーロッパにあるんですよ。スロベニア、日本に4回。アフガニスタン、チェコに赴任しました。ワシントンD.C.でも3回働いています。オバマ大統領のスタッフの一人として働いた経験もあります。要するに、私はこの部屋にいる誰よりも引越しのプロだということです。私は東京出身の妻と結婚して25年が経ちました。二人の娘がおり、長女は18歳で東海岸にあるバージニア州の大学の一年生です。次女は13歳で、東京のアメリカンスクールの中学2年生です。私は1991年に英語の教師として初めて来日しました。私がアメリカの国外に初めて住んだ場所がこの白河でした。かなりびっくりしました。いろんな意味で。それはビール飲みながらいろいろ説明します。私は白河周辺の5つの中学校で英語を教えました。よくわかりませんが、残念ながら多分もうその校舎が残ってないと思います。けど、学校としては残ってるんですけども、私が働いていた場所もうなくなってると思うんですけども。その時はものすごく良い思い出が今でも沢山あります。白河に住むのは私にとって大きな変化をもたらした貴重な経験でした。1991年当時の白河の生活は皆さん覚えてますか。茂君は覚えてないんだけど。その時の白河は、日本語を話せない人間にとっては簡単ではありませんでした。英語のテレビもなく、英語はどこにもありませんでした。インターネットももちろんなかった。携帯もありませんでした。私の娘たちにそれを説明すると、「えっと、 아이폰がない。それは生活どうやってやっただんですか、パパ。」と言われます。ここではっきり申し上げたいのは、白河での経験。そして日本についてここで学んだおかげで、今の私のキャリアがあり人生があります。当時はわかりませんでした。日本での経験が私の妻と娘たちを与えてくれたのです。当

時、私を英語の教師として採用してくれた方と数か月前に再開しました。1980年代後半から1990年代の初めまで、サンフランシスコの日本総領事を務めてた方です。彼の決断で私が日本政府のプログラムに参加することができました。彼が私の人生を変えてくれたので、彼に直接会ってお礼を言う機会を持つことができ大変光栄でした。今はもう、その方は多分80歳くらいかな。ヤナイさんて先生覚えてると思うんですけども、ヤナイ大使でその時はサンフランシスコの総領事をやってて。そして、私の白河滞在中に友人となってくれた皆さんにも感謝いたします。会長はちょっと別な話なんですけど。当時はわかりませんでした。一生の友達としてお互いの国を訪問し、結婚式に参列し、残念ながら時にはお葬式にも出てます。本日はこのように白河に戻って、皆様とお話できて大変嬉しく思います。今から、それは私の白河の歴史なんですけれども、今から少し今の仕事についてちょっと話したいと思っております。私の紹介してくれた、今のアメリカ大使館で勤めてますが、私から見た日米関係の事についてちょっと少し話したいと思っております。日米関係の現状と将来について少しお話したいと思っております。私の自分が今やってる仕事は、東京で本当にもう恵まれてると思っております。本当にラッキーな立場にいると思っております。先程紹介してくれたのは、私は現在アメリカ大使館の政治部長を勤めてます。私は同僚と一緒にニュースによく出てくるエマニュエル大使のブリーフィングをし、ワシントンに向けて日米同盟や日本の内政、そして日本と他の国との関係などについて分析をしています。これが私の3回目の日本の大使館勤務となりますが、個人的には今の日米関係は最高の状態にあると思っております。岸田政権は戦後初めて今までになかった新しい役割を果たし、新しい政策を作り、新しい姿を世界に見せてます。日本は防衛費を倍増し、ウクライナの人々を支援し、中国の経済的威圧に戦うためにアメリカに協力し、真のリーダーとして世界で活躍しています。特に、岸田総理がこの地域の安全保障に不可欠な韓国との関係を改善するためにリスクを取った事は称賛されるべきです。この他にも、アメリカと日本はエネルギーの安全保障、宇宙、デジタル貿易、サプライチェーンの管理などでもパートナーです。ここにスピーチは入ってないんですけども。わたくし本当に15年前の勤務と比べて、どう見てもアメリカ政府は日本を見る



と本当にもうパートナーです。こういう感じで。昔は、まあちょっとお兄さん弟という感じは見られた人たちはいたかもしれないんですけども、それはそういう人たちがもういないんです。バイデン大統領を含めて。だいぶ変わってきてます。世界で一番重要な二国間関係は日米関係だと言った40年前のマンズフィールド大使の言葉が証明されています。当時もそうでしたが、現在もっとそうです。アメリカと日本は今後、更に緊密になると私は強く信じてます。過去には関係が難しい時期もありましたが、今は親友となっています。アメリカと日本は関心が一致しています。民主的な価値を共有しています。経済関係も緊密でお互いの国に対して最大の投資をしています。私たちの生活に対する脅威も同じです。そうしてお互いに好感を持っています。アメリカは日本で一番好かれてる国です。アメリカ人がコロナ禍で一番訪問したいと思ってた国は日本でした。東京に来るとそれはすぐわかります。もう観光客だらけです。この地域に幾つかの国とは違い、これからもアメリカと日本は関係を深め、民主主義、自由、そして法の秩序を支持するということを世界に示さな

ければなりません。私たちは暴力に訴えた友人をなくすのではなく、同盟国やパートナーになるという選択肢を世界に示さなければなりません。日米関係の将来は、友情、同盟だけではなく、外交、開発、抑止力へのコミットメントであります。アメリカと日本が協力することにより、共有する価値観が利益を世界に示すことができます。最後になりますが、この私が現在の立場で日米関係の将来に関する仕事をしてるのが信じられません。30年以上前に、この近くの中学校で英語を教えた時には想像できなかったことです。このように長い間、日米関係に関わる事ができたのは名誉で光栄なことです。今後もこのような機会を持てるような期待しております。私は来年の8月くらいに今の勤務が終わりますが、その後どこに行くかということはまだ決まってませんけれども、人生ずっと日米関係は強くする予定です。今晚はお招きいただきまして本当にありがとうございました。皆さんとの時間を過ごすことを、この夜を楽しみにしております。ありがとうございました。3時間じゃなかったでしょ。

## 懇親会

### ○会長挨拶

佐藤幸彦会長

ジョン・ナイリンさん、大変ありがとうございました。これから懇親会ということでございますので、皆さん、ジョンさんはずっといただけているということでございます。どんどん会話をしながら、どんどん英語を使いながらも結構でございますので、どんどん懇親を深めていただきたいと思います。皆さんの乾杯の準備ができる間、ちょっと写真をジョン・ナイリンさんのプライベートも含めてちょっと紹介したいと思うんですが、1枚づつ大きくなりますか。左上から。どうぞ乾杯の準備を進めてください。はい、5~6枚程度紹介させていただきたいと思うんですが。その間に、この会を催すにあたって吉成真五郎会員には大変いろいろ段取りありがとうございました。また、改めてお詫びがあるんですが、今回懇親会ということでございましたが、まだ着席をお願いします。すみません。ちょっと私どもの段取りが手違いで、懇親会の料理になってなかった事をちょっとお詫び申し上げたいと思います。これがですね、ジョンさんの娘さんでございます。サヤちゃん、ハナちゃん、真ん中にいるのはちょっとご勘弁。娘さんですね。今から10数年前の写真かと思えます。これはどこだっけかな。これは駅カフェですね。白河来た時ですね。これが金田会員とジョンさんと吉成真五郎会員ですね。白河に来た時でございます。次、どんどんお願いします。これがジョンさんのワシントンD.C.の自宅でございます。私どもがお邪魔した時に、ワシントンD.C.の自宅にお邪魔した時の写真でございます。どんどん行ってください、すぐ終わりたいので。次行きます、行かない。じゃ

あ、あと乾杯にしますか、長いですからね。ごめんなさい。じゃあ、すみませんでした。ということで、皆さん今日は楽しんでください。すみませんでした。

### ○乾杯

鈴木孝幸パスト会長

皆さん、こんばんは。西ロータリークラブは直前会長が乾杯という習わしですが、高島会長がいないということで私が乾杯の音頭を取らせていただきます。ジョン・ナイリンさん、改めましてどうもようこそありがとうございました。そして、吉成次年度ロータリー会員、あっ違うか。よろしくお願ひします。なかなかジョン・ナイリンさんも20年来の佐藤会長とお付き合いということで、いろいろちょっと面白い話が今後聞けるのかなと思って期待しております。それでは、乾杯の音頭を取りたいと思います。今日、ご参会いただきました皆様方だけのご健勝を願ひまして乾杯いたします。皆様、じゃあ乾杯よろしくお願ひします。乾杯。

